

2019年2月28日

株式会社 リクルート キャリア

～課長以上の役職に就く管理職に聞いた、転職の意向とは？～ 半数が「仕事の達成感」を感じることができず転職を意識 ハイクラス転職サービス『CAREER CARVER』アンケート集計結果

株式会社リクルートキャリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小林 大三）が運営する、ハイクラス転職サービスCAREER CARVER（キャリアカーバー）は、会員を対象にアンケートを実施し、637人の回答を得ました。そのうち、現在または直近の仕事の役職が「課長以上の役職」と回答した321人（本調査では「管理職と定義」）の結果をまとめましたので、一部をご報告いたします。

調査結果トピックス

【全体】

- 転職活動のきっかけは、「仕事の達成感が感じられない」が約5割（49.8%）
- 転職先を選ぶ際の重視項目は「自分の専門性を活かすことができる」が約7割（69.5%）次いで、「仕事の成果や業績が正当に評価される」は約6割（60.7%）

【“プレイングマネジャー”と“マネジメント専任”の差（※）】

- 転職のきっかけは、“プレイングマネジャー”が「評価の納得度（50.5%）」「上司への不満（47.8%）」に対して、“マネジメント専任”は「会社の将来不安（46.8%）」が高くなった。

※現在または直近の仕事内容について、

「プレイヤーの割合が高い、どちらかという高い、マネジャーとプレイヤーが同割合」と回答した人を“プレイングマネジャー”
「マネジャー業務の割合が高い、どちらかという高い」を“マネジメント専任”と定義

解説

高まる管理職の採用需要。鍵はマネジメント層の専門性への評価と期待

事業拡大・変革を加速する企業の管理職採用のニーズが高まる中、今回新たに管理職の転職意向について調査を実施しました。

転職のきっかけは「仕事の達成感が感じられない」が高く、転職先選びの重視項目は「専門性を活かすことができる」「仕事への評価」が高い結果となりました。背景には、マネジメント層の専門性を正しく評価・育成・配置・期待し、個人の達成意欲や企業競争力に結び付けることができていない企業の実態が浮かび上がってきます。

また“プレイングマネジャー”と“マネジメント専任”に分けて転職のきっかけを分析したところ、プレイングマネジャーは「評価の納得感」「上司への不満」（仕事軸）、マネジメント専任は「会社の将来不安」（会社軸）が高く、それぞれで志向が分かれる結果となりました。企業は同じ管理職の採用でも、アサインするポストや本人の志向に寄り添って、細かくすり合わせる事が不可欠となります。



リクナビNEXT編集長
藤井 薫（ふじい・かおる）

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルートキャリア 広報部 社外広報グループ
TEL：03-3211-7117 MAIL：kouho@waku-2.com

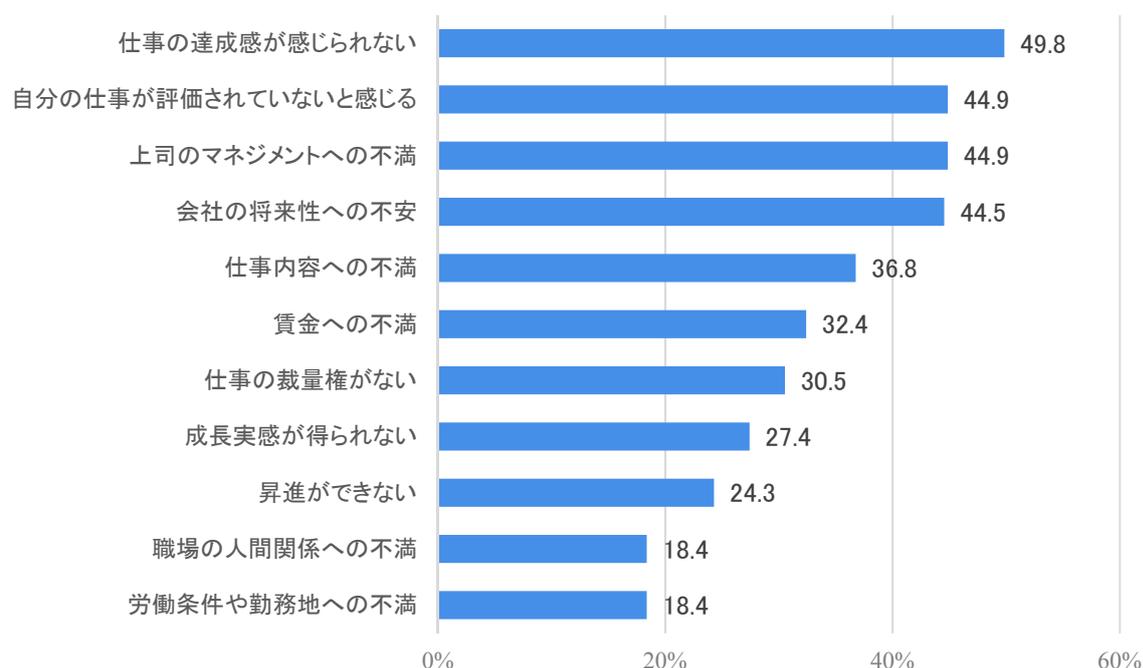
管理職の転職意向（全体）

転職活動のきっかけは、「仕事の達成感が感じられない」が約5割（49.8%）

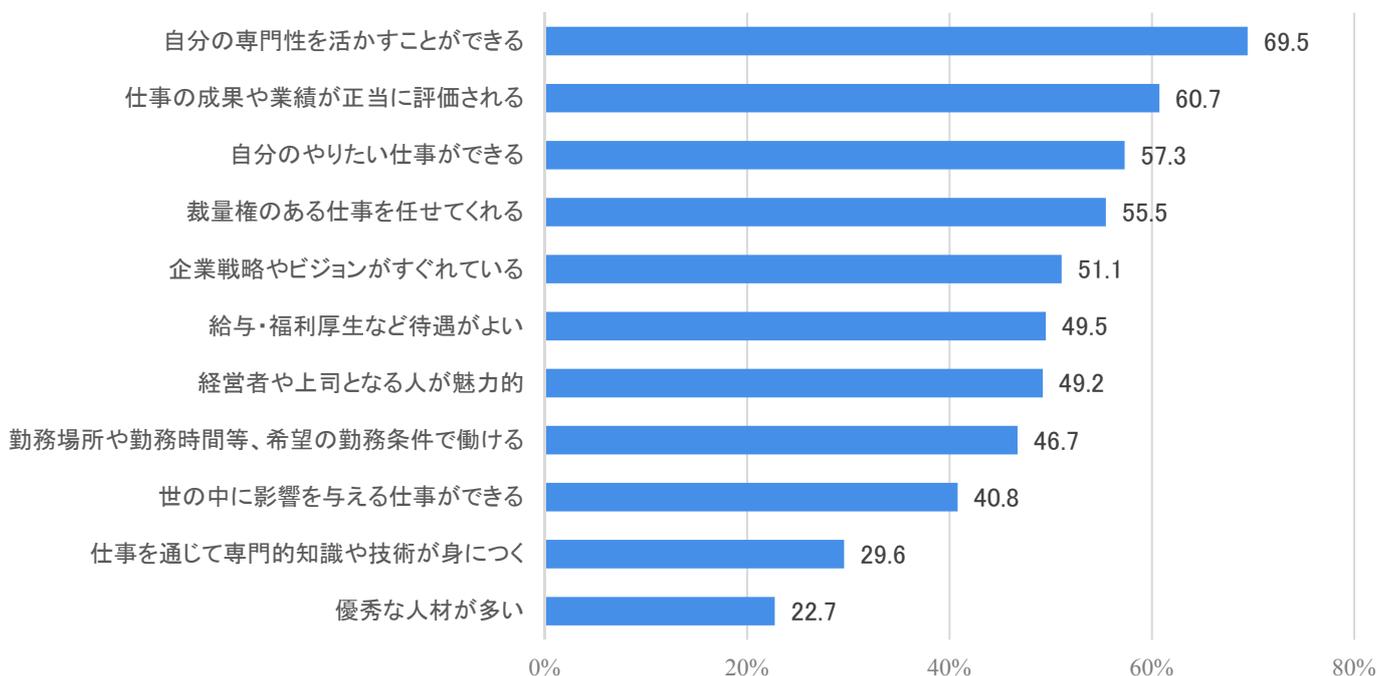
転職活動のきっかけは、「仕事の達成感が得られない（49.8%）」「自分の仕事が評価されていないと感じる（44.9%）」「上司のマネジメントへの不満（44.9%）」「会社の将来性への不安（44.5%）」が4割を超える結果となった。

転職先を選ぶ際に重視する項目は、「自分の専門性を活かすことができる（69.5%）」「仕事の成果や業績が正当に評価される（60.7%）」が6割を超える結果となった。

(図1) 転職を考えるようになったきっかけ



(図2) 転職先を選ぶ際に重視する項目

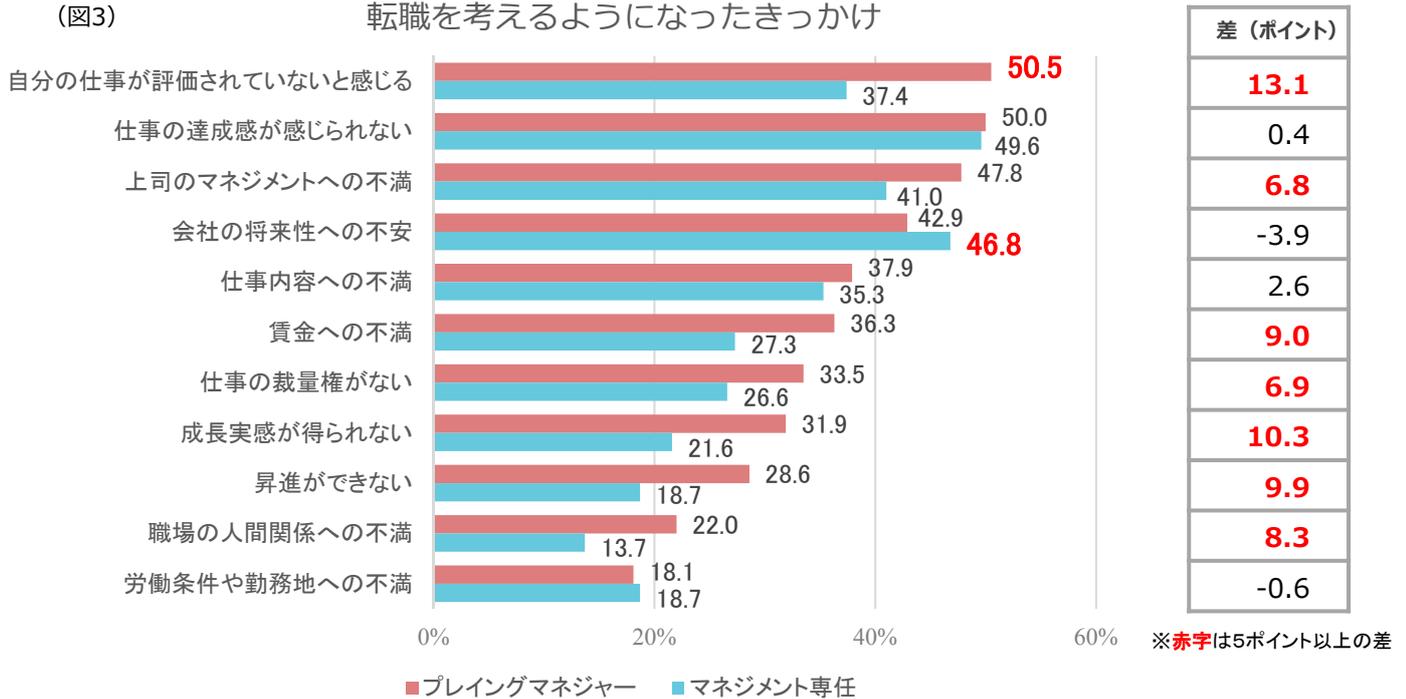


管理職の転職意向（プレイングマネジャーとマネジメント専任の比較）

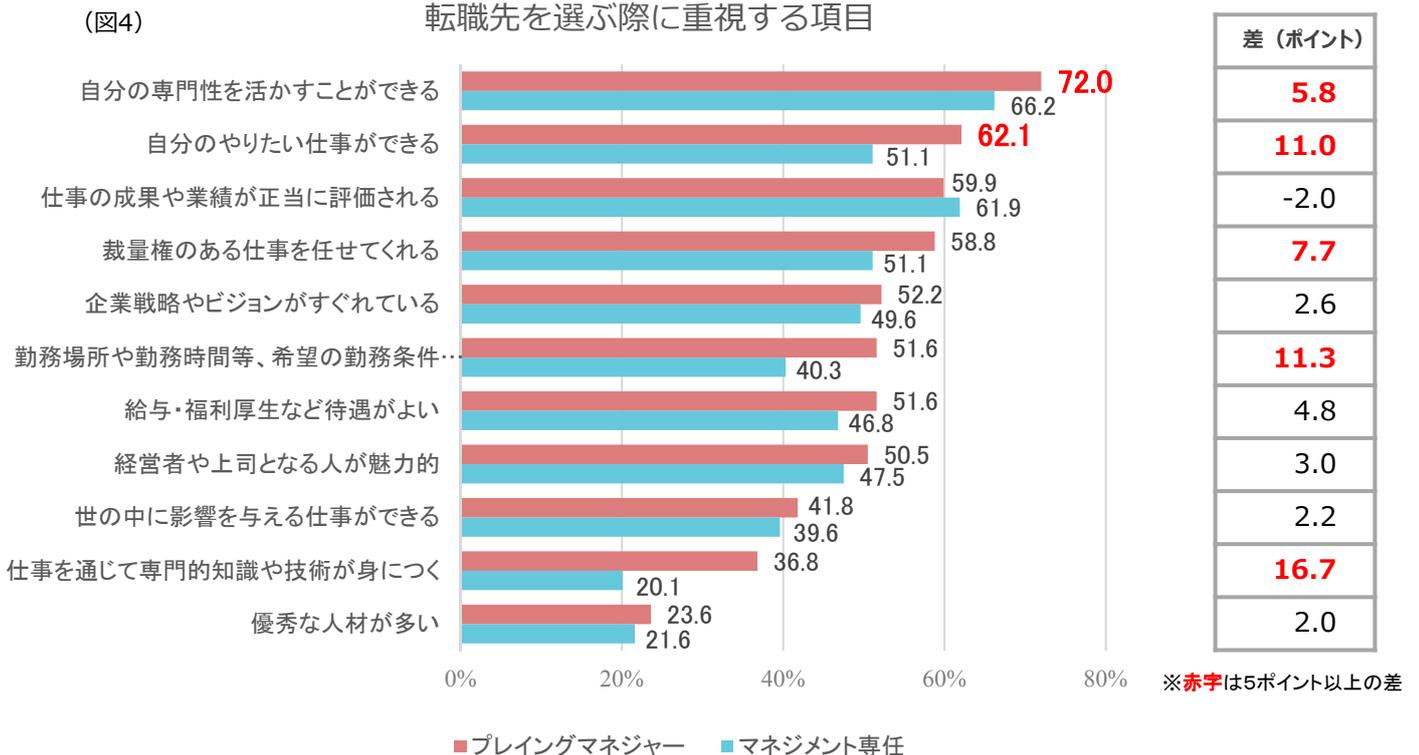
“プレイングマネジャー”は「評価の納得感（50.5%）」「上司への不満（47.8%）」、「マネジメント専任”は「会社の将来不安（46.8%）」が転職のきっかけに

転職のきっかけは、“プレイングマネジャー”は「自分の仕事が評価されていないと感じる（50.5%）」が、“マネジメント専任”は「会社の将来性への不安（46.8%）」が高くなった。転職先を選ぶ際の重視項目は、“プレイングマネジャー”は多くの選択肢で“マネジメント専任”よりも高く、特に「自分の専門性を活かすことができる（72.0%）」「自分のやりたい仕事ができる（62.1%）」が高くなった。

(図3) 転職を考えるようになったきっかけ



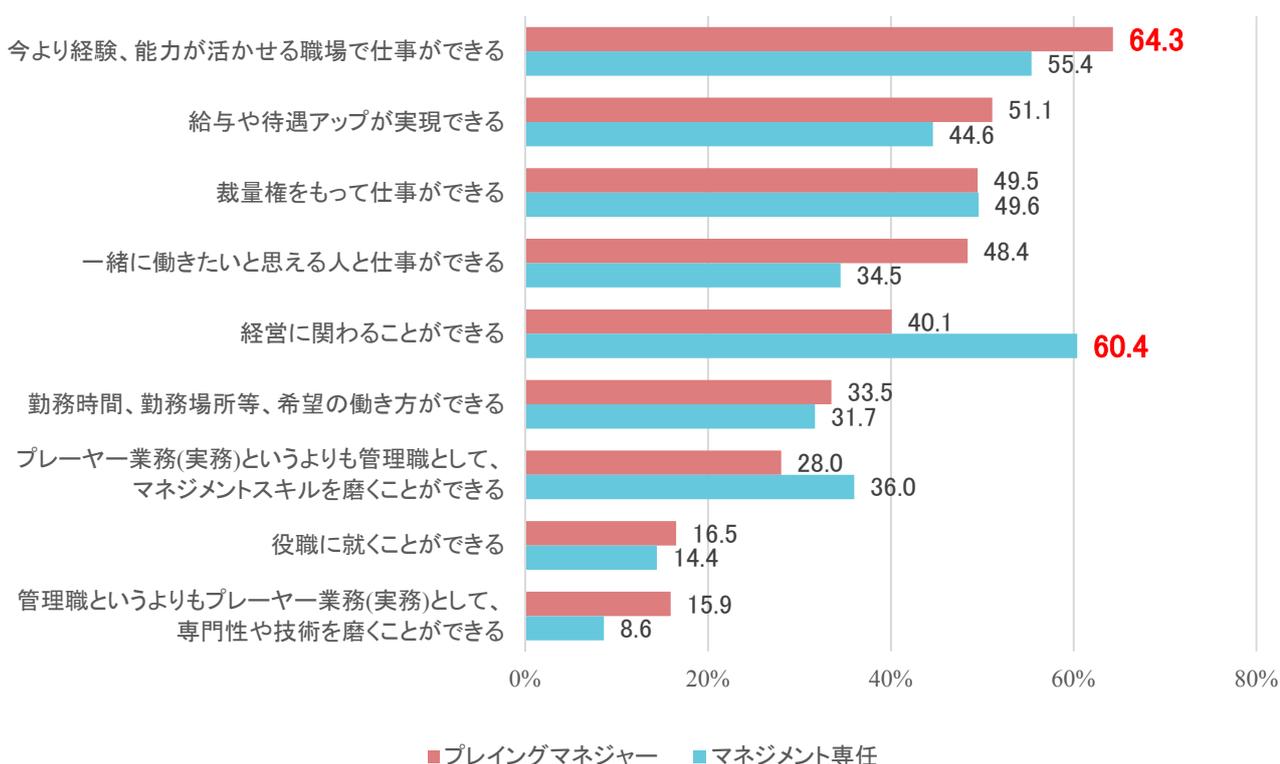
(図4) 転職先を選ぶ際に重視する項目



“プレイングマネジャー”は「能力を活かせるかどうか」、 “マネジメント専任”は「経営への関与」を転職後に実現したい

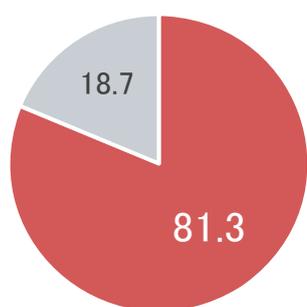
転職後に実現したいことを聞いたところ、“プレイングマネジャー”は「今より経験、能力を活かせる職場で仕事ができる（64.3%）」が最も高く、“マネジメント専任”は「経営に関わることができる（60.4%）」が最も高くなった。

(図5) 転職で実現したいこと



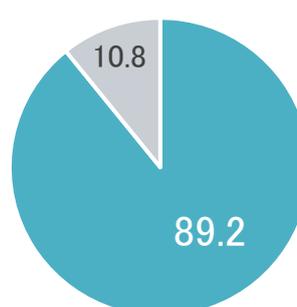
(図6) 次の職場では管理職として働きたいか？

プレイングマネジャー



■ はい ■ いいえ

マネジメント専任



■ はい ■ いいえ

調査概要

実施期間 | 2018年9月14日（金）～ 2018年9月30日（日）

調査対象 | リクルートキャリアが運営するハイクラス転職サービス
CAREER CARVER（キャリアカーバー）の会員

回答数 | 回答者637人のうち、本分析では、現在または直近の仕事の役職が
「課長以上の役職」と回答した方321人が対象

調査方式 | インターネット調査

回答者の属性

仕事内容 ※現在または直近	n（人）
全体	321
プレイングマネジャー	182
マネジメント専任	139

調査結果の注意点

%を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、単一回答の合計値が100%に一致しない場合があります。

データ集

表1 あなたが転職を考えるようになったきっかけについて教えてください。（複数回答）
（図1,図3）

	全体	プレイング マネジャー	マネジメント 専任
n	321	182	139
仕事の達成感が感じられない	49.8	50.0	49.6
自分の仕事が評価されていないと感じる	44.9	50.5	37.4
上司のマネジメントへの不満	44.9	47.8	41.0
会社の将来性への不安	44.5	42.9	46.8
仕事内容への不満	36.8	37.9	35.3
賃金への不満	32.4	36.3	27.3
仕事の裁量権がない	30.5	33.5	26.6
成長実感が得られない	27.4	31.9	21.6
昇進ができない	24.3	28.6	18.7
職場の人間関係への不満	18.4	22.0	13.7
労働条件や勤務地への不満	18.4	18.1	18.7
介護のため	2.2	3.3	0.7
結婚のため	0.6	0.5	0.7
出産・育児のため	0.6	0.5	0.7
その他	15.6	10.4	22.3

データ集

表2 転職先の企業選びで重視する項目を教えてください。(複数回答)
(図2,図4)

	全体	プレイング マネジャー	マネジメント 専任
n	321	182	139
自分の専門性を活かすことができる	69.5	72.0	66.2
仕事の成果や業績が正当に評価される	60.7	59.9	61.9
自分のやりたい仕事ができる	57.3	62.1	51.1
裁量権のある仕事を任せてくれる	55.5	58.8	51.1
企業戦略やビジョンがすぐれている	51.1	52.2	49.6
給与・福利厚生など待遇がよい	49.5	51.6	46.8
経営者や上司となる人が魅力的	49.2	50.5	47.5
勤務場所や勤務時間等、希望の勤務条件で働ける	46.7	51.6	40.3
世の中に影響を与える仕事ができる	40.8	41.8	39.6
仕事を通じて専門的知識や技術が身につく	29.6	36.8	20.1
優秀な人材が多い	22.7	23.6	21.6
その他	2.8	2.2	3.6

表3 転職後に実現したいことを教えてください。(複数回答)
(図5)

	全体	プレイング マネジャー	マネジメント 専任
n	321	182	139
今より経験、能力が活かせる職場で仕事ができる	60.4	64.3	55.4
裁量権をもって仕事ができる	49.5	49.5	49.6
経営に関わることができる	48.9	40.1	60.4
給与や待遇アップが実現できる	48.3	51.1	44.6
一緒に働きたいと思える人と仕事ができる	42.4	48.4	34.5
勤務時間、勤務場所等、希望の働き方ができる	32.7	33.5	31.7
プレーヤー業務(実務)というよりも管理職として、 マネジメントスキルを磨くことができる	31.5	28.0	36.0
役職に就くことができる	15.6	16.5	14.4
管理職というよりもプレーヤー業務(実務)として、 専門性や技術を磨くことができる	12.8	15.9	8.6
その他	2.8	2.2	3.6

表4 次の職場では管理職として働きたいと思いませんか。(単一回答)
(図6)

	全体	プレイング マネジャー	マネジメント 専任
n	321	182	139
はい	84.7	81.3	89.2
いいえ	15.3	18.7	10.8